

tomica 1/64
LIMITED VINTAGE
NEO SCALE

マツダ RX-7(FD3S)に新仕様登場!

最終進化系のVI型に設定された特別限定車

↓LV-N267d マツダ RX-7
タイプR バサーストR(黄) 2001年式

↓LV-N267e マツダ RX-7
スピリットR タイプA (白) 2002年式

12月
予定



W78mm×H42mm×D40mm、サツ箱(2種共)

●原産地:中国 ●重量:約50g ※著作権元商品化許諾申請済

※サイドミラーはユーザー取付パーツです。

1/64スケールダイキャスト製ミニカー(塗装組立済) オープンパッケージ

●ここが見どころ●

- ①世界的人気のFD3S後期型に新仕様
- ②限定車ならではの専用装備に注目
- ③特別色の黄と人気の白の2種



1991年秋に誕生した三代目RX-7、FD3S型は、255馬力を発生した13B-REW型ロータリーエンジンと卓越したハンドリング、そして美しいスタイリングは先代から大きく進化しただけでなく、世界中から注目を集めました。2002年に生産を終了するまでマイナーチェンジを重ねましたが、特に大きな変更が1999年1月のチェンジでした。当時の日本車の上限であった280馬力に達したほか、新形状のフロントバンパーやリアウイング、足回りセッティングの変更など、スポーツカーとして格段の進化を遂げています。

TLV-NEOでは、FD3S型と、初代の進化系「V」型と2018年に、外装も大幅に変更を受けたV、VI型を2022年に製品化し、いずれも大変好評をいただきました。今回は通称VI型と呼ばれる最終モデルに設定された特別仕様車のタイプR バサーストR、およびスピリットR タイプAを展開します。バサーストRではBピラーの文字や黄色のボディカラー、スピリットR タイプAではホイールやフルバケットシートなどの専用装備も再現。タイプAだけに2人乗り仕様としています。今なお日本のスポーツカーを代表する車種として光り輝くFD3S型を、ぜひお取り揃えください。

【文責:トミーテック】

TLVで迎える、日本の自動車史

発売元/販売元:株式会社トミーテック ©TOMYTEC ※写真はイメージです。商品の仕様は予告無く変更される場合があります。